

令和 5 年 9 月 25 日
大臣官房参事官(イノベーション)グループ
国土技術政策総合研究所

国土交通データプラットフォームの新バージョンをリリース ～オープンデータを用いた先進的な取り組みを募集～

国土交通データプラットフォームの利便性を向上させるため、新規機能の追加や連携するデータの拡充・更新を行いましたので、お知らせします。

今回のバージョンアップにより

- ・ 利用者向け API の提供
- ・ モバイル対応（スマートフォン、タブレット）
- ・ 連携するデータの拡充・更新

等を実施しており、API を活用したデータ利用やモバイル端末における操作が可能になりました。

この API 等を活用し、国土交通データプラットフォームと連携しているデータの利活用を促進するため、オープンデータを用いた先進的なアイデアや取り組みをアーバンデータチャレンジ 2023（※）において募集し、優秀作品は表彰します。

（参考）国土交通データプラットフォーム

国土交通省が保有するデータと民間等のデータを連携し、一元的に検索・表示・ダウンロードを可能にする国土交通データプラットフォームの構築を進めています。

<https://www.mlit-data.jp/>



サイト QR コード

【国土交通データプラットフォームの主なバージョンアップの内容】

①利用者向け API の提供

- ・ データの検索や取得が API を通じて可能
- ・ API の利用方法のページや実際に試行利用ができるページを整備

※API の利用には、新規追加されたアカウント登録機能からアカウント登録が必要になります。

②モバイル対応（スマートフォン、タブレット）

- ・ データの検索、表示、ダウンロード、プレビュー、お気に入り登録がモバイル端末で操作可能
- ・ 移動中でパソコンから操作ができない環境でもモバイル端末から操作が可能

③データ連携の拡充・更新

- ・ 全国道路施設点検データベースの特定道路土工構造物を連携開始
- ・ PLATEAU の 113 都市の 3D 都市データを更新 これまで 56 都市

【アーバンデータチャレンジにおける国土交通データプラットフォーム特別賞について】

※【アーバンデータチャレンジとは】

一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会（AIGID）他が運営（国土交通省は後援）する、公共データ活用による地域課題解決を目指した取り組みです。オープンデータ等を積極的に活用して、地域課題の解決に効果的なアプリケーションや活動をコンテスト形式で募集します。

①応募の対象

- ・個人、法人、任意の団体・グループのいずれでも構いません。

②応募方法

- ・募集要領は、アーバンデータチャレンジ2023のHPをご確認ください。

アーバンデータチャレンジ2023 作品募集要領のお知らせ

https://urbandata-challenge.jp/udc2023_entry



サイト QR コード

③国土交通データプラットフォーム特別賞の概要

- ・受賞条件：国土交通データプラットフォームのデータや利用者向け API を利用した作品
- ・副賞：表彰状、表彰盾

※ 作品応募者は、2024年2月に実施予定の「デモDay」にて作品のプレゼンテーション及びデモを行っていただきます。開催概要は、アーバンデータチャレンジ2023のHPにて後日発表予定です。

※ 応募作品については希望に応じ、国土交通データプラットフォームのHPへの掲載やプレゼンテーションの機会を提供することを予定しています。

問い合わせ先

（取組全般及び国土交通データプラットフォーム特別賞について）

国土交通省 大臣官房 参事官（イノベーション）グループ

課長補佐 潮（内線 22335）、係長 細井（内線 22338）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8120

（全国道路施設点検データベースについて）

国土交通省 道路局 国道・技術課

企画専門官 舟波（内線 37862）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8498

（PLATEAUについて）

国土交通省 都市局 都市政策課 デジタル情報活用推進室

課長補佐 松川（内線 32233）、係長 細萱（内線 32237）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8397

（国土交通データプラットフォームのシステムについて）

国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室

主任研究官 光谷（内線 3847）

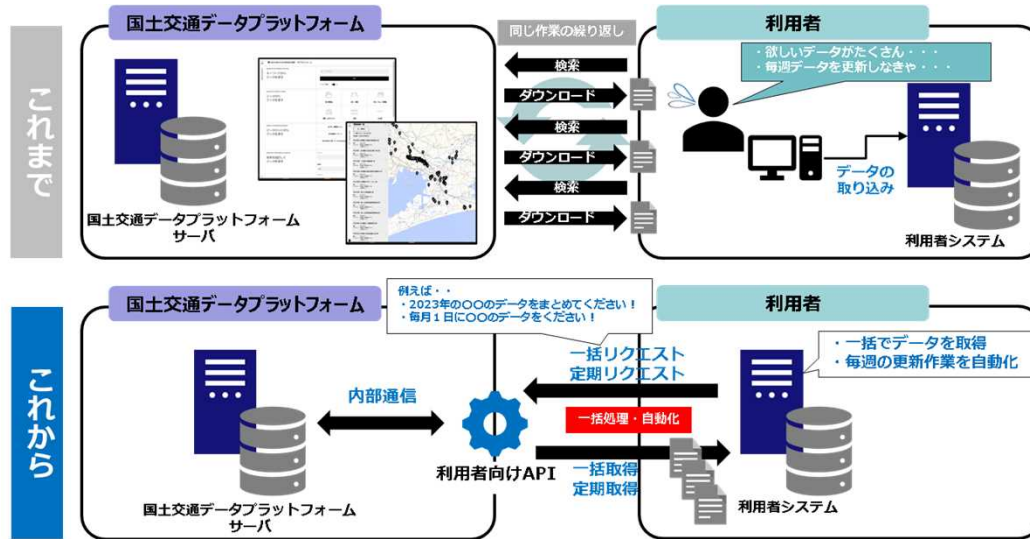
代表：029-864-2211 直通：029-864-4916

利用者向けAPIの提供

- 国土交通データプラットフォーム上のデータを検索・取得できる利用者向けAPIの提供を開始しました。
- すぐに利用できるよう、利用者向けAPIの利用マニュアルや複数のサンプルプログラムを整備しました。
- APIの実行結果をすぐに画面上で確認することができます。

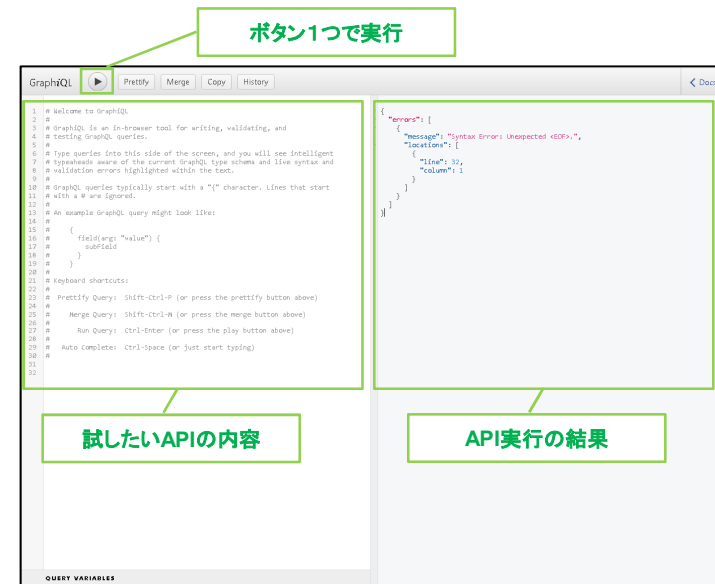
利用者向けAPIのメリット

- 自動的にデータの検索や取得が可能になることで手作業の軽減、作業が効率化
- 国土交通データプラットフォームと連携している各データにリアルタイムにアクセス



画面上で実行結果の確認が可能

- APIの実行結果をボタン1つで確認
- アプリ等への適用前に結果を画面上で確認



利用マニュアルやサンプルプログラムを整備

- 利用者向けAPIの利用マニュアルを整備
- 利用用途に応じたサンプルプログラムを複数用意



モバイル対応

- 国土交通データプラットフォームがスマートフォンやタブレット端末でも利用できるようになりました。
- 移動中などのパソコンの操作ができない状況でもモバイル端末でデータの検索やお気に入り登録ができます。

データの検索・表示

- PC版と同様の方法で検索・表示・ダウンロードが可能
- 地図表示が見やすいように検索結果一覧の折り畳みが可能

データのお気に入り登録

- お気に入りしたいデータをワンタッチで登録可能

3次元モデルのプレビュー表示

- 選択したデータはPC版と同様にプレビュー表示が可能
- 3次元モデルは回転、移動、拡大・縮小の操作が可能

